

2026年12月期第2四半期 補足資料

決算説明会

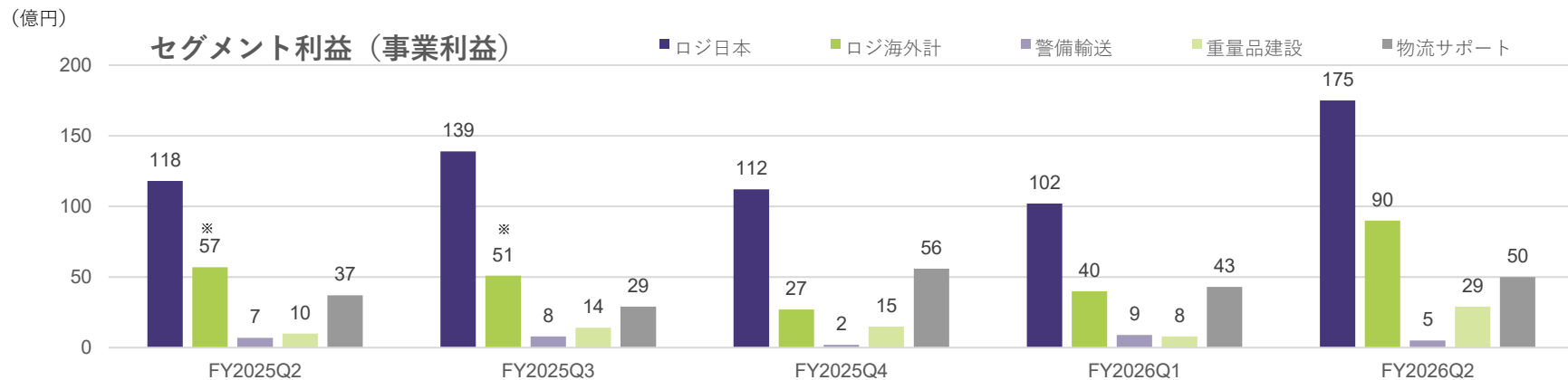
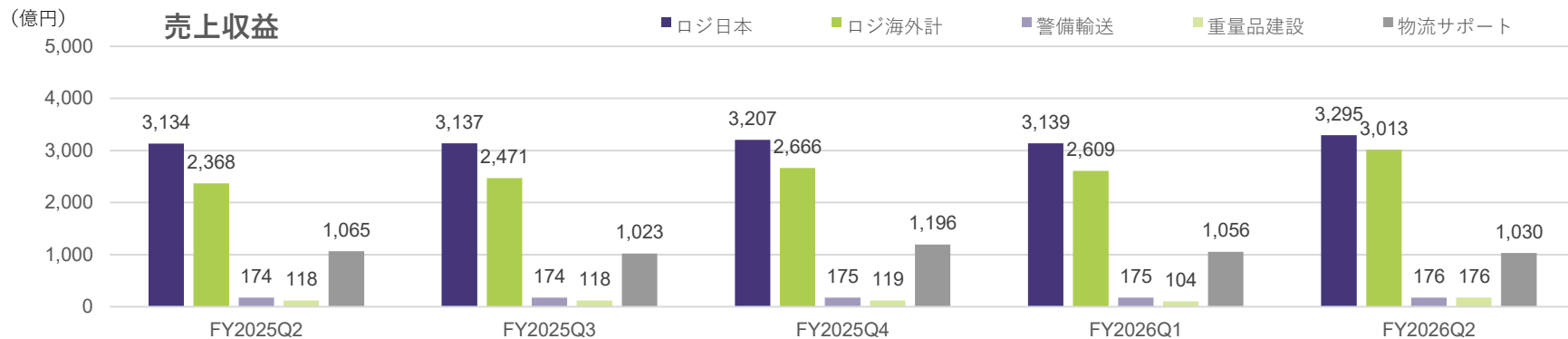
補足 1	： 特殊要因の詳細	P.2
補足 2	： セグメント別 四半期推移	P.3-
補足 3	： 2026年12月期第2四半期・通期予想 セグメント概況	P.5-
補足 4	： 事業別収支	P.13-
補足 5	： グローバル事業の成長 重点産業	P.15
補足 6	： フォワーディング実績	P.16-
補足 7	： 業績データ比較	P.22-
補足 8	： 2026年12月期下期業績予想	P.24
補足 9	： 日本通運 2026年12月期上期実績 日本通運 2026年12月期通期予想 日本通運 補足資料（旧決算説明会メモ）	P.25-
補足 10	： 経営計画2028 KPIおよび取組み状況	P.31-

本資料に掲載している情報は、各項目の傾向を示しておりますが、各種決算処理を行う前のデータを使用しているため、項目ごとの合計数値は、決算数値と異なる場合があります。
当社事業の現況をご理解いただくための参考資料として作成しておりますので、その旨、ご承知おきください。

補足 1：特殊要因の詳細（外部環境の変化・その他の変動要素）

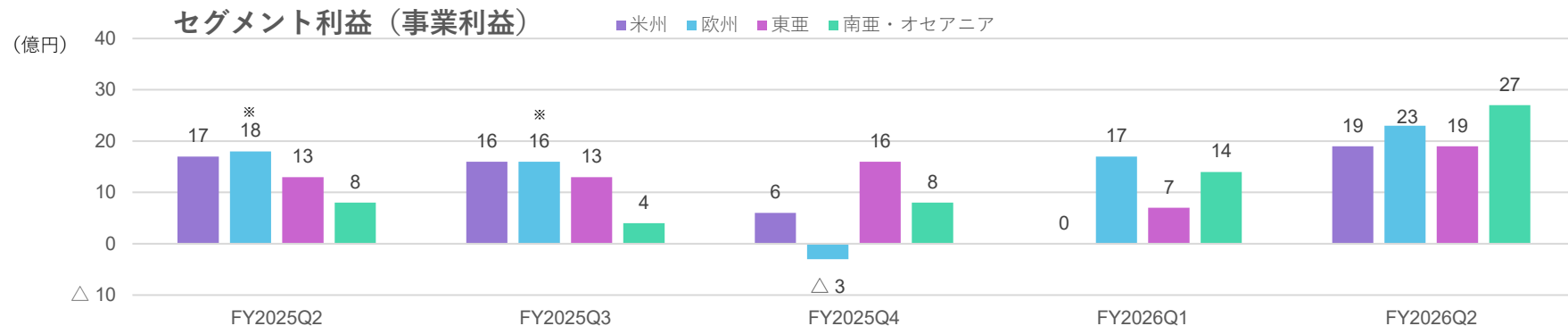
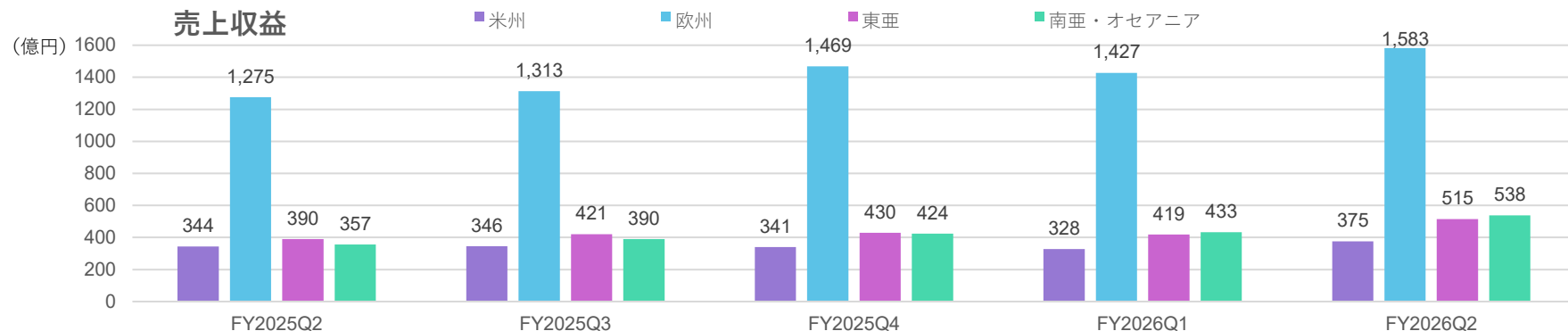
変動要素	連結業績への影響 (2026年1月～6月実績)	連結業績への影響 (2026年1月～12月予想)
燃油費単価変動による影響	セグメント利益（事業利益） $\triangle 0$ 億円（費用増） 1ℓあたりの単価（前期6ヶ月平均） 軽油：124.98円（125.36円） ガソリン：152.03円（165.78円） 船舶重油：89.22円（86.42円）	セグメント利益（事業利益） $\triangle 12$ 億円（費用増） 1ℓあたりの単価（前期12ヶ月平均） 軽油：130.75円（122.09円） ガソリン：154.83円（162.13円） 船舶重油：94.44円（85.65円）
為替による影響	売上収益 + 516 億円 セグメント利益（事業利益） + 8 億円 6ヶ月（1月～6月）平均為替レート※（前期6ヶ月平均） USD：158.18円（148.60円） EUR：184.52円（162.15円） HKD：20.22円（19.07円） CNY：23.05円（20.47円） ※「6ヶ月平均為替レート」は、参考値。決算では、四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用。	売上収益 + 813 億円 セグメント利益（事業利益） + 12 億円 12ヶ月（1月～12月）平均為替レート※（前期12ヶ月平均） USD：158.83円（149.71円） EUR：184.96円（169.00円） HKD：20.29円（19.20円） CNY：23.24円（20.82円） ※「12ヶ月平均為替レート」は、参考値。決算では、四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用。

補足2：セグメント別 四半期推移



※ Simon HegeleのPPA完了により2025年12月期Q1～Q3のロジ海外計の事業利益を遡及修正しています。

補足2：セグメント別 四半期推移（ロジスティクス・海外リージョン内訳）



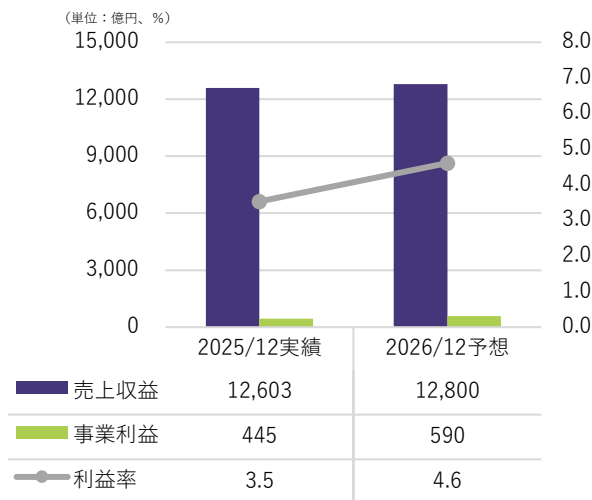
※ Simon HegeleのPPA完了により2025年12月期Q1～Q3の欧州セグメントの事業利益を遡及修正しています。

補足 3 : 2026年12月期第2四半期・通期予想 セグメント概況 日本セグメント

単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	3,139	3,295	6,434	—	—	6,365	12,800
	2025	3,124	3,134	6,259	3,137	3,207	6,344	12,603
	増減額・率	14 (0.5)	160 (5.1)	174 (2.8)	— —	— —	21 (0.3)	196 (1.6)
セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	102	175	278	—	—	311	590
	2025	74	118	192	139	112	252	445
	増減額・率	28 (38.7)	56 (47.8)	85 (44.3)	— —	— —	59 (23.6)	144 (32.6)
セグメント利益率 単位：%	2026	3.3	5.3	4.3	—	—	4.9	4.6
	2025	2.4	3.8	3.1	4.4	3.5	4.0	3.5

2026/12期 通期予想



2026年4月～6月概況

航空輸出は半導体製造装置、電子部品関連を中心にアジア向けの数量が増加。海運輸出ではアジア向けを中心として日用品や産業機械部品の数量が増加した。ロジスティクスにおいては半導体関連等の既存顧客の取扱い伸長や料金改定に取り組み、全体では増収増益となった。

通期見通し概況

航空・海運では下期においてもアジア向け貨物数量が引き続き堅調に推移する見通し。ロジスティクスについては昨年の大阪万博等の反動減が発生するものの、料金改定や営業コスト削減等を継続し、通期で増収増益を見込む。

特殊要因

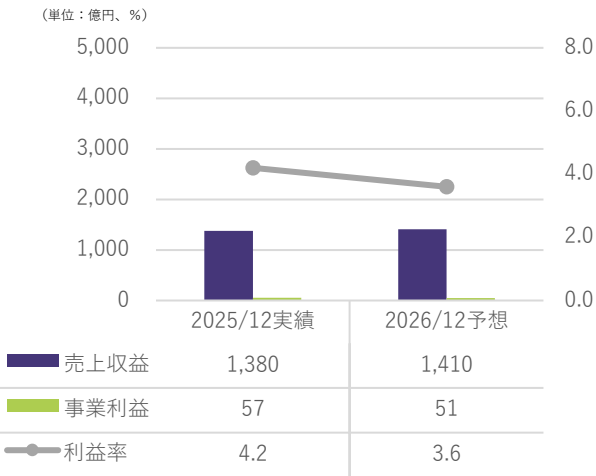
- ・ 燃油費単価の影響：【セグメント利益】△0 (2Q) △8 (年間)
- ・ 不動産事業：【セグメント利益】+5 (2Q) +8 (年間)

補足 3 : 2026年12月期第2四半期・通期予想 セグメント概況 米州セグメント

単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	328	375	704	—	—	705	1,410
	2025	347	344	692	346	341	687	1,380
	増減額・率	△ 18 (△ 5.4)	30 (8.9)	11 (1.7)	— —	— —	18 (2.6)	29 (2.2)
セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	0	19	20	—	—	30	51
	2025	17	17	34	16	6	22	57
	増減額・率	△ 16 (△ 94.8)	2 (14.4)	△ 14 (△ 41.0)	— —	— —	7 (33.2)	△ 6 (△ 11.6)
セグメント利益率 単位：%	2026	0.3	5.2	2.9	—	—	4.3	3.6
	2025	5.1	5.0	5.0	4.7	2.0	3.3	4.2

2026/12期 通期予想



2026年4月～6月概況

航空輸出では医療医薬品関連の減少や自動車関連のスポット案件の反動減が影響し取扱数量が減少した。海運輸入では新規プロジェクト案件の獲得があり、また、倉庫配送ではアパレル関連・自動車関連等の既存顧客取扱いが好調を維持し増収となり、全体で増収増益となった。

通期見通し概況

米国内製造回帰及びサプライチェーン再構築の動きを捉え、半導体・電子機器分野を中心とした物流需要の取り込み取扱数量増加を目論む。また、拠点統廃合等の構造改革を継続し収益性の改善を図り下期は増益を見込むが、通期においては増収減益の見通し。

特殊要因

- ・ 為替影響：
【売上収益】 +44 (2Q) +84 (年間)
【セグメント利益】 +2 (2Q) +3 (年間)

補足 3 : 2026年12月期第2四半期・通期予想 セグメント概況 欧州セグメント

単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	1,427	1,583	3,011	—	—	3,178	6,190
	2025	1,221	1,275	2,497	1,313	1,469	2,782	5,279
	増減額・率	206 (16.9)	307 (24.1)	514 (20.6)	— —	— —	395 (14.2)	910 (17.2)
※ セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	17	23	41	—	—	58	100
	2025	16	18	34	16	△ 3	12	47
	増減額・率	0 (5.7)	4 (25.1)	6 (17.8)	— —	— —	45 (352.4)	52 (108.5)
セグメント利益率 単位：%	2026	1.2	1.5	1.3	—	—	1.9	1.6
	2025	1.3	1.5	1.4	1.3	△ 0.3	0.5	0.9

※ Simon HegeleのPPA完了により2025年12月期Q1～Q3の欧州セグメントの事業利益を遡及修正しています。

2026年4月～6月概況

航空輸出における自動車関連等のスポット案件の反動減が影響し、取扱数量は減少した。一方で、海運輸出ではプロジェクト貨物の獲得等により取扱数量が増加した。倉庫配送ではSimon Hegeleのヘルスケア事業での取扱い増加等により増収となり、全体では増収増益となった。

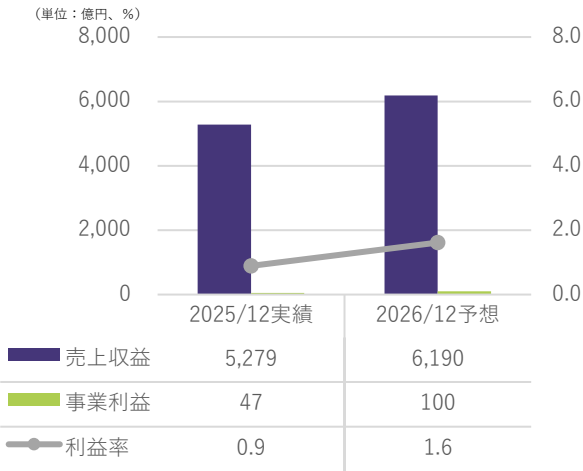
通期見通し概況

海空フォーワーディング、倉庫配送ともに、既存顧客の料金改定を推進し、拠点統合等の構造改革を継続し、増収増益を見込む。

特殊要因

- ・ 為替影響：
【売上収益】 +343 (2Q) +495 (年間)
【セグメント利益】 +4 (2Q) +5 (年間)

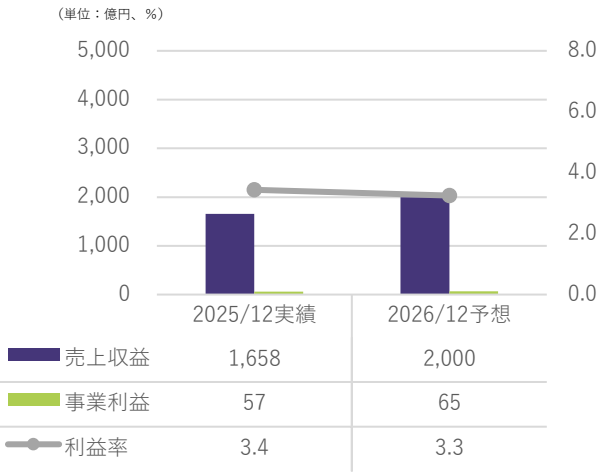
2026/12期 通期予想



単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	419	515	935	—	—	1,064	2,000
	2025	415	390	806	421	430	851	1,658
	増減額・率	4 (1.0)	125 (32.1)	129 (16.0)	— —	— —	212 (25.0)	341 (20.6)
セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	7	19	26	—	—	38	65
	2025	13	13	27	13	16	29	57
	増減額・率	△ 6 (△ 45.5)	6 (45.2)	△ 0 (△ 0.5)	— —	— —	8 (26.9)	7 (13.9)
セグメント利益率 単位：%	2026	1.8	3.8	2.9	—	—	3.6	3.3
	2025	3.3	3.4	3.4	3.2	3.8	3.5	3.4

2026/12期 通期予想



2026年4月～6月概況

航空輸出は、欧州向けEC関連貨物の取扱いが堅調に推移したことに加え、半導体関連の取扱い獲得により数量が増加した。海運輸出においても、既存顧客の取扱いが増加した。倉庫配送では台湾・韓国での既存顧客の取扱いが増加し、全体として増収増益となった。

通期見通し概況

下期は海空フォーワーディングでは、既存顧客の取り扱い拡大に加え、中資系顧客への拡販を進め取扱い数量拡大に取り組み、倉庫配送は新規獲得案件の立ち上げ、既存顧客等の料金改定に注力する。また、人員配置や組織再編等の合理化を進め、通期では増収増益を見込む。

特殊要因

- ・ 為替影響：
【売上収益】 +78 (2Q) +149 (年間)
【セグメント利益】 +2 (2Q) +3 (年間)

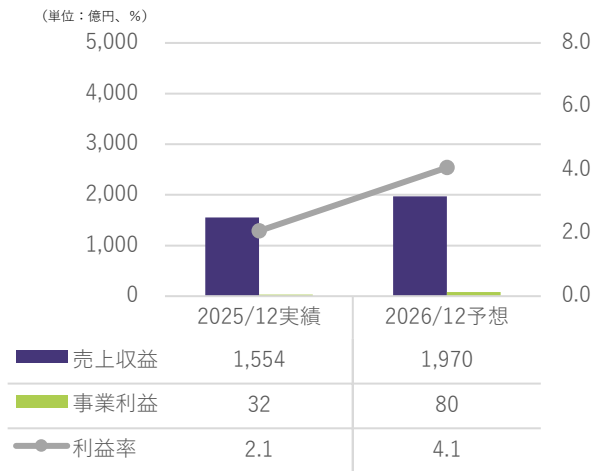
補足 3 : 2026年12月期第2四半期・通期予想 セグメント概況

南アジア・
オセアニアセグメント

単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	433	538	971	—	—	998	1,970
	2025	381	357	738	390	424	815	1,554
	増減額・率	51 (13.6)	181 (50.8)	233 (31.6)	— —	— —	182 (22.3)	415 (26.7)
セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	14	27	42	—	—	37	80
	2025	11	8	19	4	8	12	32
	増減額・率	3 (32.5)	19 (225.7)	22 (116.2)	— —	— —	24 (190.4)	47 (145.6)
セグメント利益率 単位：%	2026	3.4	5.2	4.4	—	—	3.8	4.1
	2025	2.9	2.4	2.7	1.2	1.9	1.6	2.1

2026/12期 通期予想



2026年4月～6月概況

航空輸出は米国向けの電子部品関連やイントラアジア・日本向けの取扱いが伸長し、数量が増加した。海運輸出もイントラアジアが牽引し数量が増加した。倉庫配送においては新規獲得に加え、保管効率等コスト削減の取組みを実施し、増収増益となった。

通期見通し概況

下期も海空フォーワーディングでは、東南アジアへの生産移転需要を取込み、イントラアジアでの取扱数量拡大を図る。倉庫配送は料金改定、生産性向上の取組みを継続し、収益性の向上を図り、通期で増収増益を見込む。

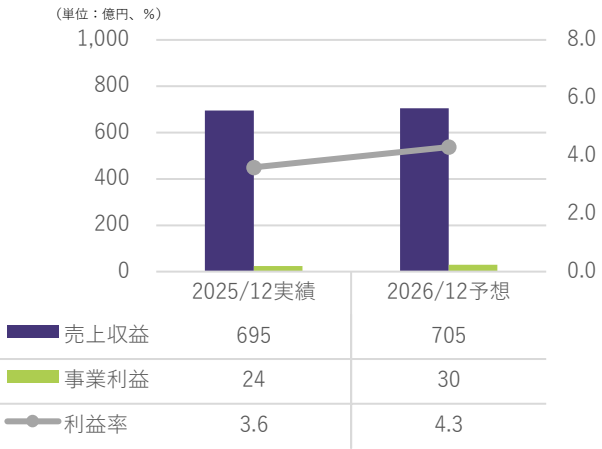
特殊要因

- ・ 為替影響：
【売上収益】 +50 (2Q) +84 (年間)
【セグメント利益】 0 (2Q) 0 (年間)

単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	175	176	351	—	—	353	705
	2025	170	174	344	174	175	350	695
	増減額・率	4 (2.8)	2 (1.2)	6 (2.0)	— —	— —	3 (0.9)	9 (1.4)
セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	9	5	14	—	—	15	30
	2025	6	7	14	8	2	10	24
	増減額・率	2 (29.5)	△ 1 (△ 21.6)	0 (3.6)	— —	— —	4 (42.3)	5 (20.3)
セグメント利益率 単位：%	2026	5.1	3.2	4.2	—	—	4.3	4.3
	2025	4.1	4.1	4.1	4.7	1.5	3.1	3.6

2026/12期 通期予想



2026年4月～6月概況

設定便の一体化や共載化に伴う減便等による減収影響はあったが、料金改定の見直しによる増収効果はあったものの、人件費の増加やシステム利用費の増加に伴い、減益となった。

通期見通し概況

下期においても、料金改定や行内処理業務等の拡販、オペレーションの見直しを継続するとともに、低収益業務の入れ替えを推進し、通期で増収増益を見込む。

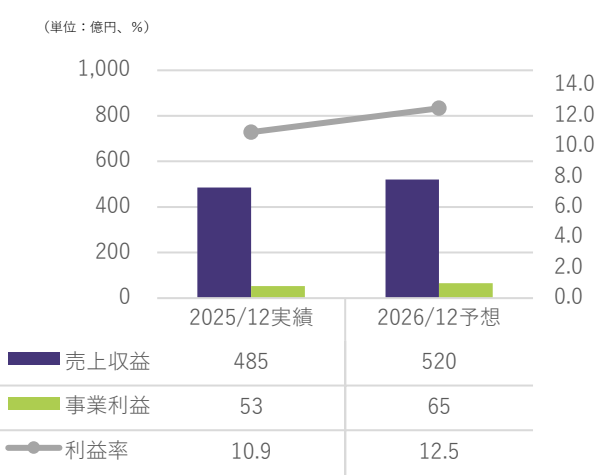
特殊要因

-

単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	104	176	280	—	—	239	520
	2025	129	118	248	118	119	237	485
	増減額・率	△ 24 (△ 19.3)	57 (48.3)	32 (13.1)	— —	— —	1 (0.7)	34 (7.0)
セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	8	29	37	—	—	27	65
	2025	13	10	23	14	15	29	53
	増減額・率	△ 4 (△ 35.8)	19 (192.8)	14 (62.7)	— —	— —	△ 2 (△ 9.0)	11 (22.5)
セグメント利益率 単位：%	2026	8.2	16.7	13.5	—	—	11.3	12.5
	2025	10.3	8.5	9.4	11.9	13.1	12.5	10.9

2026/12期 通期予想



2026年4月～6月概況

主力の風力発電工事やSDM工事の取扱量が大きく伸長し、その他業務も概ね堅調に推移した。また、外注費の抑制にも努め、増収増益となった。

通期見通し概況

受託工事案件の工期が上期に前倒しになる等の影響により、下期の工事量は上期比で減少が見込まれるものの、通期では増収増益を見込む。

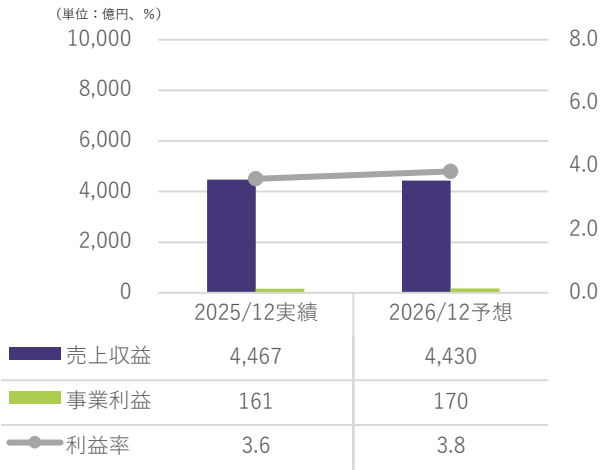
特殊要因

-

単四半期実績・予想

項目	年度	1月～3月	4月～6月	上期	7月～9月	10月～12月	下期	通期
売上収益 単位：億円、%	2026	1,056	1,030	2,086	—	—	2,343	4,430
	2025	1,181	1,065	2,247	1,023	1,196	2,219	4,467
	増減額・率	△ 125 (△ 10.6)	△ 35 (△ 3.3)	△ 160 (△ 7.2)	— —	— —	123 (5.6)	△ 37 (△ 0.8)
セグメント利益 (事業利益) 単位：億円、%	2026	43	50	94	—	—	75	170
	2025	37	37	74	29	56	86	161
	増減額・率	6 (17.1)	13 (36.1)	19 (26.6)	— —	— —	△ 11 (△ 12.8)	8 (5.4)
セグメント利益率 単位：%	2026	4.1	4.9	4.5	—	—	3.2	3.8
	2025	3.2	3.5	3.3	2.9	4.7	3.9	3.6

2026/12期 通期予想



2026年4月～6月概況

中東情勢悪化に伴う石油元売の販売制限による取扱い数量減の影響が大きく、減収となったものの、石油販売の利幅が仕入れと販売のタイムラグにより一時的に拡大し、増益となった。

通期見通し概況

ロジスティクス・サポート事業の伸長を見込むものの、物流商品機器の取扱い減の影響が大きく、減収。前年の土地売却仲介料反動減の影響はあるものの、通期では増益を見込む。

特殊要因

-

補足 4 : 事業別収支

(単位: 億円) (億円未満切捨て) **四半期トレンド・対前年分析 (ロジ日本)**

セグメント			2025/12期					2026/12期		増減額 (QoQ)	増減額 (前年比)	
			1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	累計	1Q	2Q	2Q 対 1Q	2Q 対 前2Q	
ロジ 日本	航空FWD	売上高	411	406	370	400	1,588	415	471	55	64	
		営業利益	22	18	15	18	74	28	29	1	11	
	海運FWD	売上高	408	440	412	403	1,664	397	456	59	16	
		営業利益	32	44	39	30	147	29	52	22	7	
	ロジスティクス	売上高	2,397	2,375	2,428	2,469	9,671	2,381	2,402	21	27	
		営業利益	117	80	96	98	393	127	84	▲ 42	4	
	その他 (本社組織、不動産等)	売上高	60	53	62	64	240	65	70	5	17	
		営業利益	▲ 72	▲ 64	▲ 70	▲ 68	▲ 275	▲ 64	▲ 57	7	6	
	組織別実績計 (日本基準)		売上高	3,277	3,275	3,273	3,337	13,164	3,259	3,401	141	125
			営業利益	100	79	80	78	339	120	108	▲ 11	29
連結決算数値 (IFRS基準)		売上収益	3,124	3,134	3,137	3,207	12,603	3,139	3,295	155	160	
		セグメント利益	74	118	139	112	445	102	175	72	56	
ロジ 海外	航空FWD	売上高	568	562	598	728	2,458	686	877	190	314	
		営業利益	52	49	48	54	206	59	81	21	31	
	海運FWD	売上高	408	403	414	410	1,630	417	480	62	76	
		営業利益	34	45	36	30	146	40	46	6	0	
	ロジスティクス	売上高	831	871	941	999	3,636	970	1,034	63	162	
		営業利益	64	60	66	64	255	56	71	14	11	
	その他 (本社組織等)	売上高	49	47	55	58	225	56	66	10	18	
		営業利益	▲ 105	▲ 107	▲ 100	▲ 129	▲ 442	▲ 125	▲ 128	▲ 3	▲ 21	
	cargo-partner	売上高	741	784	802	990	3,318	856	1,042	185	258	
		営業利益	6	2	2	4	16	11	17	5	14	
組織別実績計 (各国基準)		売上高	2,599	2,669	2,811	3,188	11,269	2,988	3,500	511	831	
		営業利益	52	50	53	25	181	43	87	44	37	
連結決算数値 (IFRS基準)		売上収益	2,365	2,368	2,471	2,666	9,871	2,609	3,013	404	645	
		セグメント利益	59	58	49	27	195	40	90	50	33	
ロジ 計 (各国基準)		売上高	5,877	5,944	6,085	6,526	24,433	6,248	6,901	653	956	
		営業利益	152	129	133	104	521	163	196	33	67	
連結決算数値 (IFRS基準)		売上収益	5,489	5,503	5,608	5,873	22,475	5,748	6,309	560	805	
		セグメント利益	134	177	188	140	640	143	265	122	89	

航空：半導体製造装置、電子部品関連を中心に東アジア向けの数量が増加し、粗利単価も上昇したことでQonQで増収増益となった。対前年2Qにおいて各仕向地で数量が増加しており、粗利単価も上回っていることにより増収増益となった。

海運：海外引越は繁忙期を迎え、QonQでは増収増益となり、対前年2Qでも増収増益となった。コマースでは粗利単価は若干の改善がみられ、イントラアジアを中心に数量が増加したことでQonQで増収増益となった。対前年2Qにおいては数量増加や粗利単価の上昇による増収増益となった。

ロジ：QonQではEC関連や半導体関連輸送により増収となるが、引越等の季節変動や人件費の増加により減益となった。対前年2Qでは万博などスポット案件の減少があるものの、移転作業などの増加により増収増益となった。

ロジ日本：QonQ 1Q並み (固定資産税等一括計上など決算処理を除く) で43億円の上げれ

四半期トレンド・対前年分析 (ロジ海外)

航空：QonQでは東アジア発欧州向けEC関連貨物やアジア発半導体設備関連、AI関連の数量が増加し、加えてチャーター輸送の増加等によって単位粗利が上昇したことで増収増益となった。対前年2Qも数量増により増収増益となった。

海運：QonQではアジア発欧米向け、イントラアジアの数量が増加、単位粗利の上昇により増収増益となった。対前年2Qでは海運輸出数量の増加に伴い増収となったが、各種コスト上昇により利益は前年並みとなった。

ロジ：欧州ではSimon Hegeleのヘルスケア事業の取扱いが増加、アジアでは既存顧客が伸長、米州ではアバレル、自動車関連取扱いが増加するなどQonQで増収増益となった。対前年2Qでは人件費の高騰が見られるものの、コスト削減の取組みにより増収増益となった。

C P：QonQではEC貨物の航空輸出扱いの増加により増収増益となった。対前年2Qでは航空輸出数量の増加に加えてNXとの構造改革によるコスト削減効果もあり増収増益となった。

ロジ海外：QonQ 50億円の増益 (決算処理を含む) で17億円の上げれ

※当資料の作成注記については、次ページに記載しております。

※数値の誤記載があったため、下記の修正をしております。
(正) ロジ海外：QonQ 50億円の増益 (決算処理を含む) で17億円の上げれ、
(訂正前) ロジ海外：QonQ 49億円の増益 (決算処理を含む) で16億円の上げれ

補足 4 : 事業別収支

(単位: 億円) (億円未満切捨て)

セグメント			2025/12期					2026/12期		増減額 (QoQ)	増減額 (前年比)
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	2Q 対 1Q	2Q 対 前 2Q
米州	航空FWD	売上高	99	97	97	89	383	87	98	10	0
		営業利益	9	9	9	7	35	7	11	4	1
	海運FWD	売上高	72	70	71	73	288	61	72	10	1
		営業利益	6	6	6	4	24	4	7	3	1
	ロジスティクス	売上高	181	177	183	182	724	182	200	18	22
		営業利益	19	20	19	14	73	14	23	9	3
	その他 (本社組織等)	売上高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		営業利益	▲ 19	▲ 20	▲ 22	▲ 20	▲ 82	▲ 23	▲ 25	▲ 1	▲ 4
		売上高	354	346	352	344	1,397	331	370	39	24
		営業利益	16	16	13	6	51	2	18	15	1
欧州	航空FWD	売上高	150	161	166	221	700	186	223	36	61
		営業利益	11	11	10	17	52	20	23	3	11
	海運FWD	売上高	106	120	126	107	461	128	149	20	28
		営業利益	8	14	9	2	34	14	10	▲ 3	▲ 3
	ロジスティクス	売上高	385	440	476	507	1,810	508	530	21	90
		営業利益	32	31	42	41	147	38	39	0	8
	その他 (本社組織等)	売上高	36	34	40	42	153	36	43	6	8
		営業利益	▲ 44	▲ 46	▲ 43	▲ 66	▲ 200	▲ 62	▲ 65	▲ 2	▲ 19
		売上高	679	757	809	879	3,126	860	946	86	188
		営業利益	8	11	18	▲ 4	34	10	8	▲ 2	▲ 3
東アジア	航空FWD	売上高	162	156	178	241	739	221	281	59	124
		営業利益	14	12	15	15	57	13	15	2	3
	海運FWD	売上高	126	113	109	118	467	108	127	19	14
		営業利益	6	11	9	12	39	8	12	4	1
	ロジスティクス	売上高	133	127	139	158	558	130	144	13	16
		営業利益	7	9	6	8	32	5	10	5	0
	その他 (本社組織等)	売上高	▲ 1	0	0	1	1	4	4	▲ 0	4
		営業利益	▲ 17	▲ 20	▲ 18	▲ 21	▲ 77	▲ 20	▲ 20	▲ 0	0
		売上高	421	398	428	520	1,767	466	557	91	159
		営業利益	11	12	12	14	51	6	18	12	5

セグメント			2025/12期					2026/12期		増減額 (QoQ)	増減額 (前年比)
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	2Q 対 1Q	2Q 対 前 2Q
南アジア・ オセアニア	航空FWD	売上高	156	145	155	176	634	189	274	83	128
		営業利益	17	15	13	14	61	18	30	10	14
	海運FWD	売上高	102	99	106	110	419	112	130	12	31
		営業利益	12	12	11	11	47	12	14	1	2
	ロジスティクス	売上高	129	124	142	151	548	140	158	9	33
		営業利益	4	▲ 1	▲ 1	▲ 0	1	▲ 2	▲ 2	0	▲ 1
	その他 (本社組織等)	売上高	14	12	13	14	55	14	18	3	6
		営業利益	▲ 25	▲ 19	▲ 16	▲ 21	▲ 82	▲ 16	▲ 17	0	2
		売上高	402	383	419	453	1,658	455	582	108	199
		営業利益	9	6	6	4	27	12	25	13	18
cargo-partner		売上高	741	784	802	990	3,318	856	1,042	185	258
		営業利益	6	2	2	4	16	11	17	5	14
ロジ海外 計		売上高	2,599	2,669	2,811	3,188	11,269	2,970	3,500	511	831
		営業利益	52	50	53	25	181	43	87	44	37

※ 当資料は当社グループ各法人もしくは店所単位で、その主たる取扱い（航空・海運・ロジスティクス・その他）に応じて区分、集計したもの。
 ※ ロジ日本の「ロジスティクス」には国内航空および内航海運を含んでいる。
 ※ 2025年1Q～2025年4Qのロジ日本の「航空FWD」「ロジスティクス」、米州、南アジア・オセアニアについて、集計結果の誤りがあった為、遡及修正を行った。

補足5：グローバル事業の成長 重点産業

(億円未満切捨て)

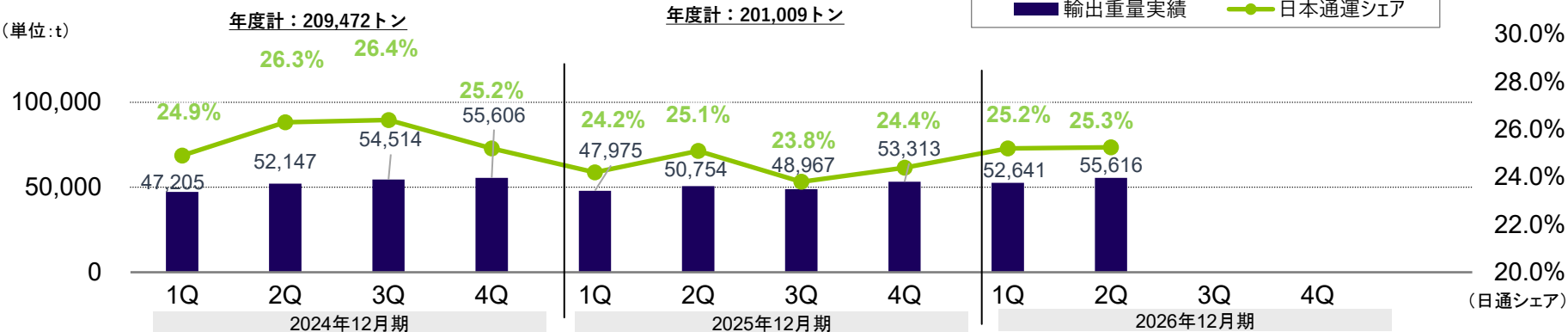
	日本				海外計			
重点産業	2026年 1月～6月 実績	2025年 1月～6月実 績	前年対比 増減率	2028年 目標	2026年 1月～6月 実績	2025年 1月～6月 実績	前年対比 増減率	2028年 目標
テクノロジー 基盤領域：電機電子 成長、挑戦領域：産業用機械	772億円 (1,450億円)	740億円 (923億円)	4.3% (57.0%)	1,700億円	883億円 (1,270億円)	721億円 (1,031億円)	22.6% (23.2%)	2,300億円
モビリティ 基盤領域：自動車 成長、挑戦領域：建機、農機、 鉄道、航空機	683億円 (718億円)	678億円 (678億円)	0.7% (5.9%)	1,100億円	651億円 (828億円)	594億円 (751億円)	9.8% (10.2%)	1,500億円
ライフスタイル 基盤領域：アパレル 成長、挑戦領域：家具、 装飾品、コスメティクス	117億円 (117億円)	114億円 (114億円)	3.1% (3.1%)	260億円	705億円 (791億円)	595億円 (670億円)	18.6% (18.0%)	1,340億円
ヘルスケア 成長、挑戦領域：医薬品、 医療機器	310億円 (310億円)	307億円 (307億円)	1.1% (1.1%)	620億円	259億円 (618億円)	270億円 (556億円)	△3.8% (11.2%)	680億円
半導体 成長、挑戦領域：半導体	276億円 (385億円)	225億円 (285億円)	22.6% (35.0%)	555億円	146億円 (150億円)	89億円 (92億円)	63.8% (62.7%)	445億円

※実績：日本＝日本通運㈱、海外＝4リージョン合計（cargo-partner、Simon Hegele、一部の国内グループ会社は除く）
2025年度、2026年度実績の下段（）書きはcargo-partner、Simon Hegele、一部の国内グループ会社を含む実績

補足 6 : フォワーディング実績 : 日本発 輸出航空貨物 重量動向

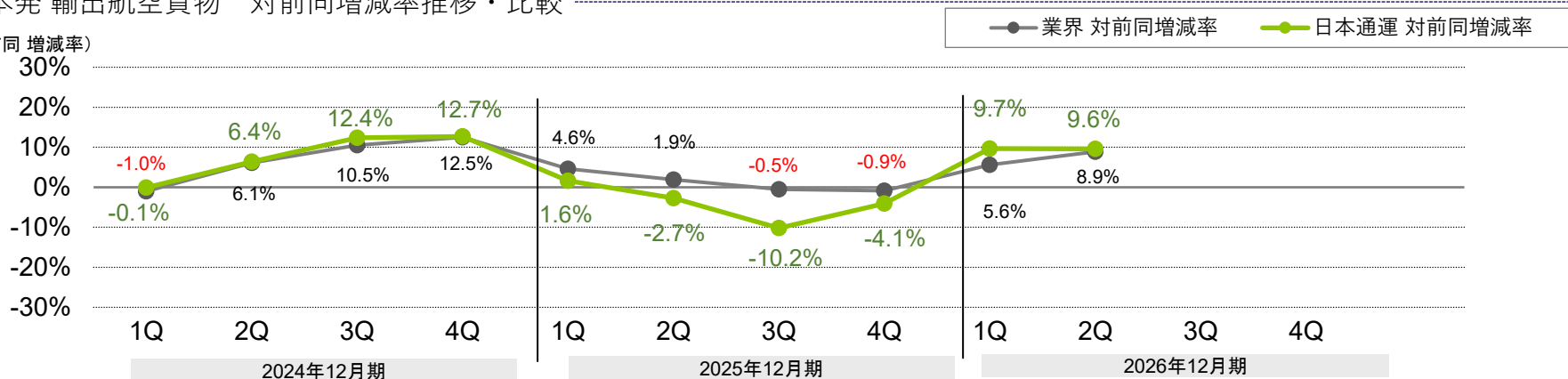
日本発 輸出航空貨物 重量動向

(単位: t)



日本発 輸出航空貨物 対前同増減率推移・比較

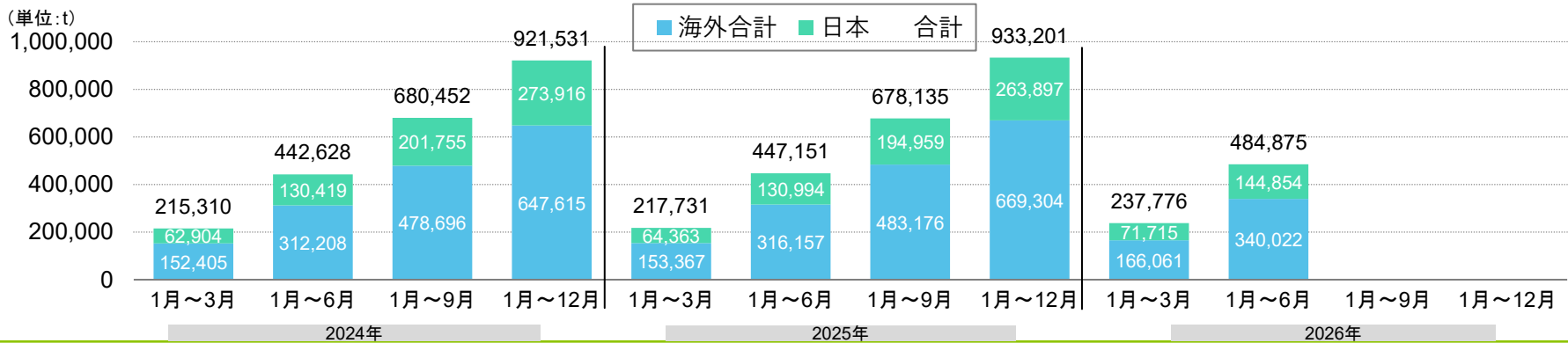
(対前同 増減率)



補足 6 : フォワーディング実績 : 輸出貨物動向 (航空)

(単位: t /チャージャブル)

発地 地域名	2024年					2025年					2026年				
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	年間計	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	年間計	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	年間計
日本	62,904	67,515	71,336	72,161	273,916	64,363	66,631	63,965	68,937	263,897	71,715	73,139			
米州	14,548	19,022	18,030	13,415	65,016	15,500	17,027	17,112	11,597	61,236	10,069	10,305			
(うちcargo-partner扱い)	1,567	1,488	1,294	296	4,645	2,425	1,064	49	52	3,590	60	85			
欧州	41,503	39,844	42,821	47,418	171,586	43,075	44,371	43,414	49,788	180,649	42,078	40,687			
(うちcargo-partner扱い)	10,761	11,834	12,781	12,878	48,254	12,195	11,560	11,362	12,418	47,535	9,818	10,377			
東アジア	56,531	59,228	60,381	63,540	239,681	53,922	61,156	64,104	79,532	258,714	67,356	72,695			
(うちcargo-partner扱い)	27,265	27,039	28,771	29,579	112,654	23,888	29,254	30,174	35,371	118,688	30,338	32,137			
南アジア・オセアニア	39,823	41,708	45,257	44,545	171,333	40,869	40,235	42,390	45,211	168,706	46,557	50,275			
(うちcargo-partner扱い)	3,053	2,845	2,718	2,480	11,096	2,358	3,304	3,430	3,118	12,210	2,623	2,542			
海外合計	152,405	159,802	166,489	168,919	647,615	153,367	162,790	167,020	186,128	669,304	166,061	173,961			
(うちcargo-partner扱い)	42,646	43,206	45,564	45,223	176,648	40,866	45,182	45,015	50,959	182,022	42,839	45,141			
総重量	215,310	227,318	237,824	241,079	921,531	217,731	229,420	230,984	255,066	933,201	237,776	247,100			

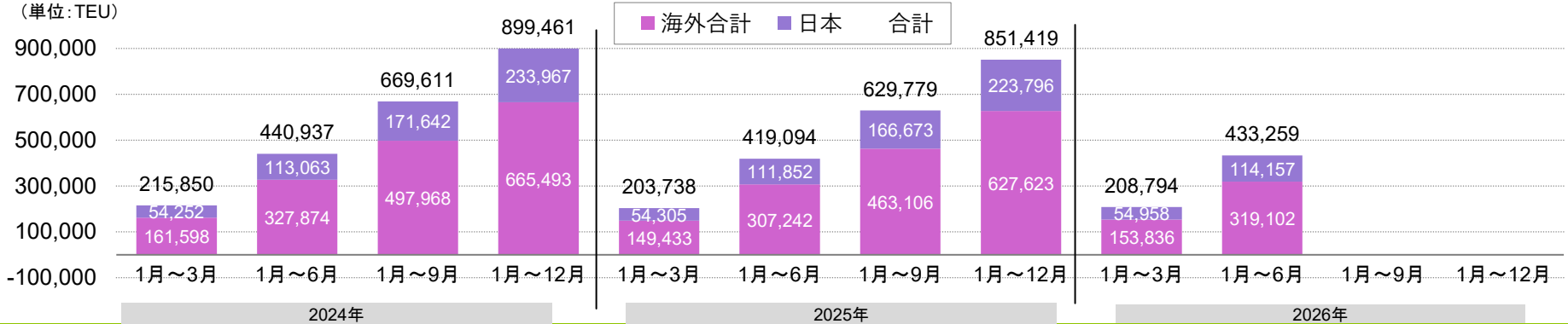


補足 6 : フォワーディング実績 : 輸出貨物動向 (海運)

(単位:TEU)

発地 地域名	2024年					2025年					2026年				
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	年間計	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	年間計	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	年間計
日本	54,252	58,811	58,580	62,325	233,967	54,305	57,547	54,821	57,123	223,796	54,958	59,198			
米州	8,025	9,756	12,470	13,727	43,978	8,644	9,436	8,332	7,825	34,237	7,331	8,181			
(うちcargo-partner扱い)	266	332	228	329	1,155	456	380	217	333	1,386	649	841			
欧州	29,464	26,786	25,227	28,293	109,769	24,839	25,708	24,863	31,986	107,396	24,918	29,731			
(うちcargo-partner扱い)	12,006	11,917	10,313	11,849	46,085	10,946	10,858	10,200	11,272	43,277	10,168	11,044			
東アジア	79,648	86,357	84,444	79,053	329,501	71,762	78,530	75,689	76,114	302,096	76,373	80,411			
(うちcargo-partner扱い)	21,227	24,069	22,759	20,768	88,823	19,803	21,619	20,387	17,766	79,576	20,401	22,517			
南アジア・オセアニア	44,462	43,377	47,953	46,452	182,245	44,189	44,135	46,980	48,591	183,894	45,214	46,944			
(うちcargo-partner扱い)	7,468	6,749	5,993	6,064	26,274	5,526	5,354	5,090	4,765	20,735	4,558	5,372			
海外合計	161,598	166,276	170,094	167,525	665,493	149,433	157,809	155,864	164,517	627,623	153,836	165,266			
(うちcargo-partner扱い)	40,968	43,067	39,294	39,008	162,337	36,731	38,212	35,894	34,137	144,974	35,775	39,773			
総数量	215,850	225,087	228,674	229,850	899,461	203,738	215,357	210,685	221,640	851,419	208,794	224,465			

(単位:TEU)



補足 6

：フォーディング実績

日本・海外セグメント発航空輸出事業の粗利益額と粗利益率推移（四半期単位）

発地 地域名	航空輸出粗利益額（単位：億円）											
	2024年				2025年				2026年			
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
日本	117	116	133	137	128	127	119	127	133	141	-	-
米州	35	39	36	35	33	32	31	33	30	33	-	-
欧州	33	31	27	28	22	21	20	31	22	27	-	-
東アジア	31	37	39	36	38	34	36	35	36	42	-	-
南アジア・オセアニア	35	35	39	39	37	35	35	39	42	57	-	-
海外セグメント合計	135	143	142	140	131	123	123	139	132	161	-	-

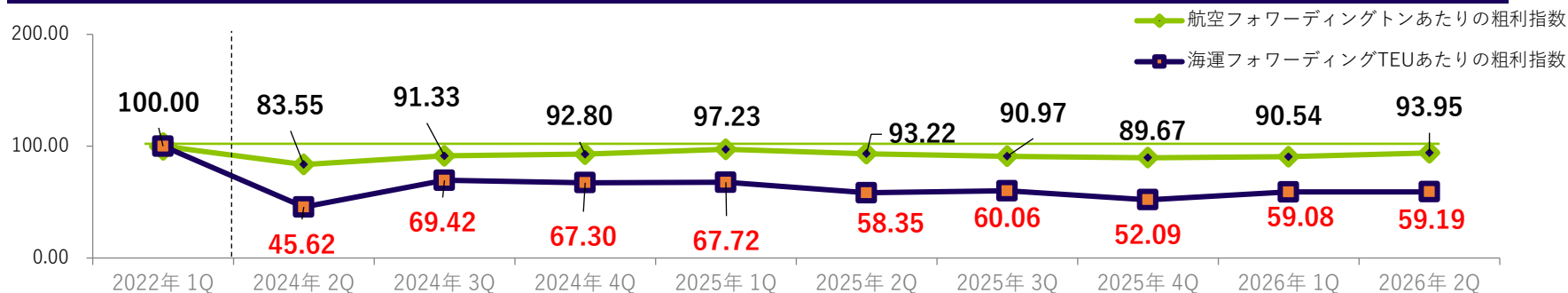
発地 地域名	航空輸出粗利益率											
	2024年				2025年				2026年			
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
日本	43.2%	41.5%	42.2%	38.2%	40.7%	40.2%	41.9%	41.4%	40.4%	36.1%	-	-
米州	50.1%	44.6%	44.5%	50.6%	46.7%	46.6%	45.3%	61.5%	61.9%	61.2%	-	-
欧州	25.7%	24.7%	21.8%	18.5%	19.4%	18.3%	17.2%	19.3%	16.1%	16.8%	-	-
東アジア	27.6%	27.0%	28.5%	24.7%	30.3%	27.1%	23.9%	16.6%	19.8%	17.7%	-	-
南アジア・オセアニア	30.2%	25.2%	24.5%	25.7%	28.5%	30.2%	28.1%	27.3%	26.3%	23.6%	-	-
海外セグメント合計	31.4%	29.0%	28.1%	26.7%	29.6%	28.7%	26.5%	24.2%	24.7%	22.9%	-	-

航空輸出粗利益額：「航空輸出売上高」から「航空利用費（国際）」を除いた額
粗利益率：「航空輸出売上高」に対する「国際航空輸出粗利益額」の割合
※海外セグメント計は、各国の月次報告数値に基づき作成した数値
※海外セグメント計の粗利益額は各四半期の平均為替レートを円貨に換算した数値
※cargo-partnerの実績は除く

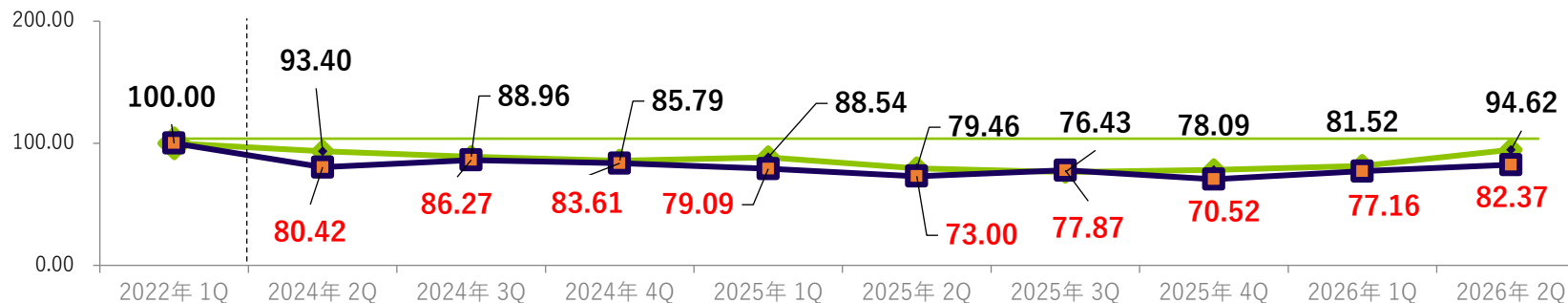
補足 6 : フォワーディング実績

日本・海外セグメント発、航空・海運輸出事業の単位あたりの粗利指数の推移
(四半期単位)

日本セグメント計



海外セグメント計



※2022年第1四半期のトン、TEUあたりの粗利益額を100として、各四半期の推移を表した数値。

※海外セグメント計は各四半期の平均為替レートを円貨に換算し計算。 ※cargo-partnerの実績は除いて計算。

補足 6 ： フォローディング実績（連結）利用運送費の推移（四半期単位）

（単位：億円）

項目	2024年 1月～3月 IFRS基準	2024年 4月～6月 IFRS基準	2024年 7月～9月 IFRS基準	2024年 10月～12月 IFRS基準	2025年 1月～3月 IFRS基準	2025年 4月～6月 IFRS基準	2025年 7月～9月 IFRS基準	2025年 10月～12月 IFRS基準	2026年 1月～3月 IFRS基準	2026年 4月～6月 IFRS基準
鉄道	104	109	109	113	105	101	104	104	98	108
航空	695	813	776	917	733	752	775	928	849	1,140
海運	410	471	553	516	475	430	416	389	400	480
利用費 合計	1,211	1,394	1,439	1,547	1,314	1,284	1,296	1,423	1,348	1,729

補足 7 : 業績データ比較

日本・海外別実績、予想 *「海外売上収益比率」の算出に際し、売上収益は消去後の数値を記載しています。 (単位：億円、%) (億円未満切捨て)

セグメント	項目	上期実績 (2026年1月～6月)	※ 前年上期実績 (2025年1月～6月)	増減額 (前年比)	増減率 (前年比)
日本計	売上収益	9,152	9,099	53	0.6
	セグメント利益 (事業利益)	425	304	120	39.5
海外計	売上収益	5,623	4,734	889	18.8
	セグメント利益 (事業利益)	131	116	14	12.6

対象期間	上期実績 (2026年1月～6月)
海外売上収益比率	38.0%

セグメント	項目	通期予想 (2026年1月～12月)	前年実績 (2025年1月～12月)	増減額 (前年比)	増減率 (前年比)
日本計	売上収益	18,455	18,251	203	1.1
	セグメント利益 (事業利益)	855	684	170	24.9
海外計	売上収益	11,570	9,871	1,698	17.2
	セグメント利益 (事業利益)	296	195	100	51.5

※ Simon HegeleのPPA完了により2025年12月期上期の海外計の事業利益を遡及修正しています。 (2025年12月期上期影響額△2億円)

補足 7 : 業績データ比較 2026年12月期業績予想 上期・下期予想

(単位: 億円、%) (億円未満切捨て)

項目	上期実績	※ 前年上期 実績	増減額 (前年比)	増減率 (前年比)	下期予想	※ 前年下期 実績	増減額 (前年比)	増減率 (前年比)	下期予想 (5/13発表)	増減額 (前回比)	増減率 (前回比)
売上収益	13,566	12,719	846	6.7	13,933	13,028	905	7.0	14,000	△ 66	△ 0.5
セグメント利益 (事業利益)	467	317	150	47.5	482	342	139	40.8	520	△ 37	△ 7.2
事業利益率	3.4	2.5	—	—	3.5	2.6	—	—	3.7	—	—
営業利益	447	285	162	56.7	752	228	523	228.5	570	182	31.9
親会社の所有者に 帰属する当期利益	242	84	158	186.8	457	△ 57	514	—	360	97	27.0
海外売上収益	5,623	4,734	889	18.8	5,946	5,137	808	15.7	5,940	6	0.1

※海外売上収益はセグメント間消去前の数値を記載。

※Simon HegeleのPPA完了に伴い、2025年12月期上期、下期の欧州セグメント事業利益を遡及修正しています(2025年12月期上期影響額△2億円、下期影響額+2億円)。
これに伴い、事業利益以下の数値も修正しています。

補足 8 : 2026年12月期下期業績予想 セグメント別

(単位: 億円、%) (億円未満切捨て)

セグメント	項目	下期予想	前年下期実績	増減額 (前年比)	増減率 (前年比)	前回予想 (5/13発表)	増減額 (前回比)	増減率 (前回比)
日本	売上収益	6,365	6,344	21	0.3	6,440	△ 74	△ 1.2
	セグメント利益 (事業利益)	311	252	59	23.6	315	△ 3	△ 1.0
米州	売上収益	705	687	18	2.6	810	△ 104	△ 12.9
	セグメント利益 (事業利益)	30	22	7	33.2	30	0	1.6
欧州	売上収益	3,178	2,782	395	14.2	3,050	128	4.2
	セグメント利益 (事業利益)	58	※ 12	45	352.4	77	△ 18	△ 23.6
東アジア	売上収益	1,064	851	212	25.0	1,150	△ 85	△ 7.4
	セグメント利益 (事業利益)	38	29	8	26.9	40	△ 1	△ 4.9
南アジア・オセアニア	売上収益	998	815	182	22.3	930	68	7.3
	セグメント利益 (事業利益)	37	12	24	190.4	35	2	7.1
海外セグメント合計	売上収益	5,946	5,137	808	15.7	5,940	6	0.1
	セグメント利益 (事業利益)	164	78	86	109.2	182	△ 17	△ 9.5
警備輸送	売上収益	353	350	3	0.9	355	△ 1	△ 0.3
	セグメント利益 (事業利益)	15	10	4	42.3	15	0	2.3
重量品建設	売上収益	239	237	1	0.7	270	△ 30	△ 11.3
	セグメント利益 (事業利益)	27	29	△ 2	△ 9.0	35	△ 7	△ 22.7
物流サポート	売上収益	2,343	2,219	123	5.6	2,330	13	0.6
	セグメント利益 (事業利益)	75	86	△ 11	△ 12.8	74	1	2.1
調整額	売上収益	△ 1,315	△ 1,262	△ 52	—	△ 1,335	19	—
	セグメント利益 (事業利益)	△ 112	△ 115	3	—	△ 101	△ 11	—
合計	売上収益	13,933	13,028	905	7.0	14,000	△ 66	△ 0.5
	セグメント利益 (事業利益)	482	342	139	40.8	520	△ 37	△ 7.2

※Simon HegeleのPPA完了に伴い、2025年12月期上期、下期の欧州セグメント事業利益を遡及修正しています (2025年12月期下期影響額+2億円)。

これに伴い、事業利益以下の数値も修正しています。

補足 9 : 日本通運 2026年12月期上期実績

売上収益 (単位: 百万円、%)

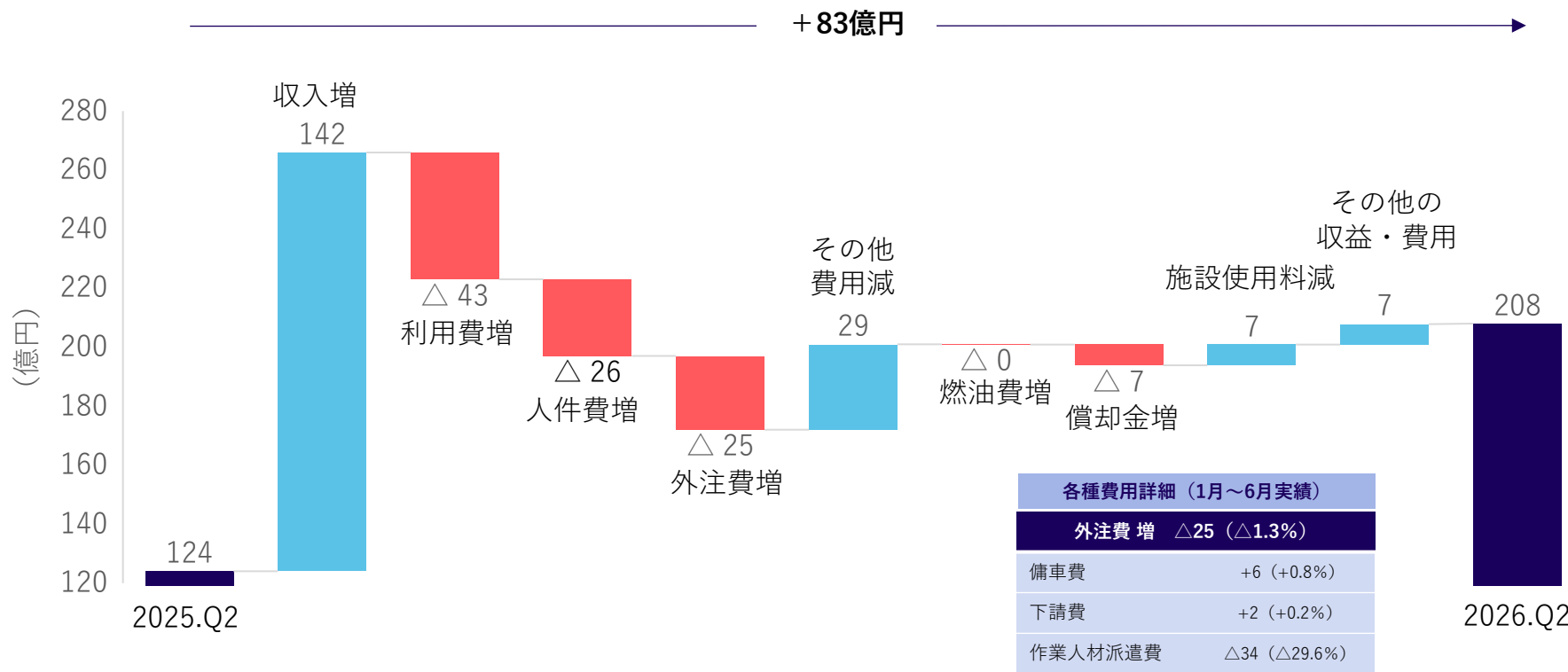
	2026年1月~6月	係数	2025年1月~6月	係数	増減額	増減率
鉄道事業	33,639	6.2	35,000	6.6	△ 1,360	△ 3.9
小口貨物事業	5,152	0.9	5,272	1.0	△ 120	△ 2.3
自動車事業	88,908	16.3	88,992	16.7	△ 84	△ 0.1
自動車合計	94,061	17.2	94,265	17.7	△ 204	△ 0.2
海運事業	65,702	12.0	65,160	12.2	541	0.8
港湾事業	35,228	6.4	34,287	6.4	940	2.7
海運合計	100,930	18.5	99,448	18.7	1,482	1.5
輸出	38,709	7.1	39,471	7.4	△ 761	△ 1.9
輸入	30,177	5.5	28,557	5.4	1,619	5.7
国内・その他	32,043	5.9	31,419	5.9	624	2.0
航空事業	118,182	21.6	110,299	20.7	7,883	7.1
輸出	68,588	12.5	60,257	11.3	8,330	13.8
輸入	15,343	2.8	15,470	2.9	△ 127	△ 0.8
その他	34,250	6.3	34,570	6.5	△ 320	△ 0.9
倉庫・保管庫事業	82,023	15.0	78,377	14.7	3,645	4.7
工場内事業	37,270	6.8	34,127	6.4	3,143	9.2
引越・移転事業	26,947	4.9	26,505	5.0	441	1.7
重機建設事業	5,830	1.1	5,625	1.1	205	3.7
その他事業	48,003	8.8	49,015	9.2	△ 1,010	△ 2.1
総計	546,891	100.0	532,665	100.0	14,225	2.7

費用・営業利益 (単位: 百万円、%)

	2026年1月~6月	係数	2025年1月~6月	係数	増減額	増減率
総人件費	111,876	20.5	109,185	20.5	2,691	2.5
利用運送費計	83,909	15.3	79,562	14.9	4,346	5.5
鉄道利用費	17,247	3.2	18,139	3.4	△ 891	△ 4.9
船舶利用費	21,656	4.0	22,829	4.3	△ 1,173	△ 5.1
航空利用費	45,005	8.2	38,593	7.2	6,411	16.6
外注費	197,288	36.1	194,755	36.6	2,533	1.3
償却金	45,726	8.4	44,984	8.4	741	1.6
施設使用料	16,332	3.0	17,100	3.2	△ 767	△ 4.5
その他	73,265	13.4	76,239	14.3	△ 2,974	△ 3.9
費用 合計	528,399	96.6	521,828	98.0	6,571	1.3
事業利益	18,491	3.4	10,836	2.0	7,654	70.6
その他収益	5,039	0.9	6,521	1.2	△ 1,481	△ 22.7
その他費用	2,653	0.5	4,878	0.9	△ 2,226	△ 45.6
営業利益	20,877	3.8	12,479	2.3	8,398	67.3

営業利益 増減内訳

(単位：億円) (億円未満切捨て)
(注) グラフの増減は、利益ベースで表示



補足 9 : 日本通運 2026年12月期通期予想

売上収益 (単位: 百万円、%)

	上期						下期						通期					
	2026年実績	係数	2025年実績	係数	増減額	増減率	2026年予想	係数	2025年実績	係数	増減額	増減率	2026年予想	係数	2025年実績	係数	増減額	増減率
鉄道事業	33,639	6.2	35,000	6.6	△ 1,360	△ 3.9	36,129	6.7	36,577	6.8	△ 448	△ 1.2	69,768	6.4	71,578	6.7	△ 1,809	△ 2.5
小口貨物事業	5,152	0.9	5,272	1.0	△ 120	△ 2.3	5,245	1.0	5,393	1.0	△ 148	△ 2.8	10,397	1.0	10,666	1.0	△ 268	△ 2.5
自動車事業	88,908	16.3	88,992	16.7	△ 84	△ 0.1	92,316	17.0	92,170	17.2	145	0.2	181,224	16.6	181,163	16.9	61	0.0
自動車合計	94,061	17.2	94,265	17.7	△ 204	△ 0.2	97,561	18.0	97,564	18.2	△ 3	△ 0.0	191,622	17.6	191,829	17.9	△ 207	△ 0.1
海運事業	65,702	12.0	65,160	12.2	541	0.8	64,370	11.9	63,777	11.9	592	0.9	130,072	11.9	128,938	12.1	1,133	0.9
港湾事業	35,228	6.4	34,287	6.4	940	2.7	35,885	6.6	35,207	6.6	677	1.9	71,113	6.5	69,494	6.5	1,618	2.3
海運合計	100,930	18.5	99,448	18.7	1,482	1.5	100,255	18.5	98,985	18.4	1,269	1.3	201,185	18.5	198,433	18.6	2,752	1.4
輸出	38,709	7.1	39,471	7.4	△ 761	△ 1.9	38,568	7.1	37,833	7.0	734	1.9	77,277	7.1	77,304	7.2	△ 27	△ 0.0
輸入	30,177	5.5	28,557	5.4	1,619	5.7	30,003	5.5	29,744	5.5	258	0.9	60,180	5.5	58,302	5.5	1,877	3.2
国内・その他	32,043	5.9	31,419	5.9	624	2.0	31,684	5.8	31,406	5.9	277	0.9	63,727	5.8	62,825	5.9	901	1.4
航空事業	118,182	21.6	110,299	20.7	7,883	7.1	116,718	21.5	107,118	20.0	9,599	9.0	234,900	21.6	217,417	20.3	17,483	8.0
輸出	68,588	12.5	60,257	11.3	8,330	13.8	65,719	12.1	56,035	10.4	9,683	17.3	134,307	12.3	116,293	10.9	18,014	15.5
輸入	15,343	2.8	15,470	2.9	△ 127	△ 0.8	15,789	2.9	15,618	2.9	170	1.1	31,132	2.9	31,089	2.9	43	0.1
その他	34,250	6.3	34,570	6.5	△ 320	△ 0.9	35,210	6.5	35,463	6.6	△ 253	△ 0.7	69,460	6.4	70,034	6.5	△ 573	△ 0.8
倉庫・保管庫事業	82,023	15.0	78,377	14.7	3,645	4.7	83,200	15.3	80,919	15.1	2,281	2.8	165,223	15.2	159,296	14.9	5,927	3.7
工場内事業	37,270	6.8	34,127	6.4	3,143	9.2	39,673	7.3	39,214	7.3	458	1.2	76,943	7.1	73,342	6.9	3,601	4.9
引越・移転事業	26,947	4.9	26,505	5.0	441	1.7	18,960	3.5	19,090	3.6	△ 130	△ 0.7	45,907	4.2	45,596	4.3	311	0.7
重機建設事業	5,830	1.1	5,625	1.1	205	3.7	5,336	1.0	5,536	1.0	△ 200	△ 3.6	11,166	1.0	11,161	1.0	5	0.0
その他事業	48,003	8.8	49,015	9.2	△ 1,010	△ 2.1	45,276	8.3	51,742	9.6	△ 6,467	△ 12.5	93,279	8.6	100,759	9.4	△ 7,479	△ 7.4
総計	546,891	100.0	532,665	100.0	14,225	2.7	543,108	100.0	536,750	100.0	6,358	1.2	1,090,000	100.0	1,069,415	100.0	20,584	1.9

補足 9 : 日本通運 2026年12月期通期予想

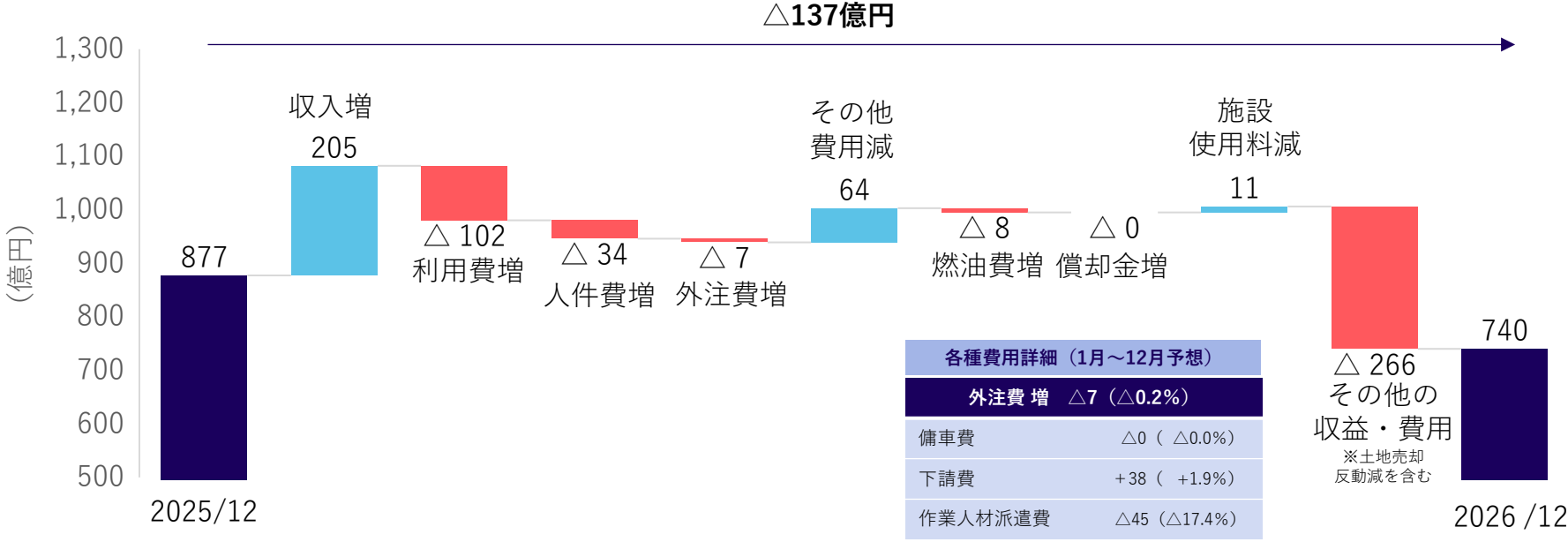
費用・営業利益 (単位: 百万円、%)

	上期						下期						通期					
	2026年実績	係数	2025年実績	係数	増減額	増減率	2026年予想	係数	2025年実績	係数	増減額	増減率	2026年予想	係数	2025年実績	係数	増減額	増減率
総人件費	111,876	20.5	109,185	20.5	2,691	2.5	112,250	20.7	111,511	20.8	738	0.7	224,126	20.6	220,697	20.6	3,429	1.6
利用運送費計	83,909	15.3	79,562	14.9	4,346	5.5	81,118	14.9	75,211	14.0	5,906	7.9	165,027	15.1	154,773	14.5	10,253	6.6
鉄道利用費	17,247	3.2	18,139	3.4	△ 891	△ 4.9	18,200	3.4	18,655	3.5	△ 455	△ 2.4	35,447	3.3	36,795	3.4	△ 1,347	△ 3.7
船舶利用費	21,656	4.0	22,829	4.3	△ 1,173	△ 5.1	21,568	4.0	21,051	3.9	516	2.5	43,224	4.0	43,881	4.1	△ 656	△ 1.5
航空利用費	45,005	8.2	38,593	7.2	6,411	16.6	41,350	7.6	35,503	6.6	5,846	16.5	86,355	7.9	74,097	6.9	12,257	16.5
外注費	197,288	36.1	194,755	36.6	2,533	1.3	198,997	36.6	200,747	37.4	△ 1,750	△ 0.9	396,285	36.4	395,503	37.0	782	0.2
償却金	45,726	8.4	44,984	8.4	741	1.6	45,000	8.3	45,704	8.5	△ 704	△ 1.5	90,726	8.3	90,688	8.5	37	0.0
施設使用料	16,332	3.0	17,100	3.2	△ 767	△ 4.5	17,000	3.1	17,370	3.2	△ 370	△ 2.1	33,332	3.1	34,471	3.2	△ 1,138	△ 3.3
その他	73,265	13.4	76,239	14.3	△ 2,974	△ 3.9	69,235	12.7	71,947	13.4	△ 2,711	△ 3.8	142,500	13.1	148,186	13.9	△ 5,685	△ 3.8
費用 合計	528,399	96.6	521,828	98.0	6,571	1.3	523,600	96.4	522,492	97.3	1,107	0.2	1,052,000	96.5	1,044,321	97.7	7,678	0.7
事業利益	18,491	3.4	10,836	2.0	7,654	70.6	19,508	3.6	14,257	2.7	5,251	36.8	38,000	3.5	25,094	2.3	12,905	51.4
その他収益	5,039	0.9	6,521	1.2	△ 1,481	△ 22.7	45,174	8.3	78,676	14.7	△ 33,503	△ 42.6	50,214	4.6	85,199	8.0	△ 34,984	△ 41.1
その他費用	2,653	0.5	4,878	0.9	△ 2,226	△ 45.6	11,560	2.1	17,671	3.3	△ 6,112	△ 34.6	14,214	1.3	22,551	2.1	△ 8,337	△ 37.0
営業利益	20,877	3.8	12,479	2.3	8,398	67.3	53,122	9.8	75,262	14.0	△ 22,140	△ 29.4	74,000	6.8	87,741	8.2	△ 13,741	△ 15.7

補足 9 : 日本通運 2026年12月期通期予想

営業利益 増減内訳

(単位：億円) (億円未満切捨て)
(注) グラフの増減は、利益ベースで表示



補足 9 : 日本通運 補足資料 (旧決算説明会メモ)

(単位：百万円、%) (百万円未満切捨て)

海運：輸出方面別内訳	2026年上期	2025年上期	増 減 額	増 減 率
北 米	11,798	12,222	△424	△3.5
欧 州	5,662	5,883	△221	△3.8
アジア・オセアニア	20,603	19,571	1,032	5.3
そ の 他	3,185	3,062	123	4.0
合 計	41,249	40,740	509	1.3

※収益認識を考慮していない数字となります。

航空：輸出方面別内訳	2026年上期	2025年上期	増 減 額	増 減 率
北 米	23,667	22,394	1,272	5.7
欧 州	15,910	13,540	2,370	17.5
アジア・オセアニア	29,149	23,624	5,525	23.4
そ の 他	2,739	3,188	△449	△14.1
合 計	71,467	62,747	8,719	13.9

※収益認識を考慮していない数字となります。

外注費	2026年上期	2025年上期	増 減 額	増 減 率
傭 車 費	80,478	81,138	△660	△0.8
下 請 費	101,895	102,107	△211	△0.2
作業人材派遣	14,914	11,509	3,404	29.6
合 計	197,288	194,755	2,533	1.3

SBT短期目標の認定取得

2025年6月、当社の2030年のCO2排出量削減目標がSBT短期目標に認定されました。

(認定された2030年温室効果ガス (GHG) 排出量削減目標)

Scope1・Scope2 ※1

- ・2020年比で排出量の42%削減を目指す

Scope3

- ・2022年比でNXグループ全体のScope3 (カテゴリ4) 排出量の25%削減を目指す
- ・2022年比で販売した化石燃料製品由来のScope3 (カテゴリ11) 排出量の42%削減を目指す

※1 SBT認定されたScope1・Scope2の削減目標は、従前より掲げている2030年のグループ削減目標「2013年比でNXグループ全体のCO2自社排出量の50%削減」に相当します。



イノベーションを生む人財力の向上

KPI	2025年実績	2026年上期実績	2026年目標	2028年目標
ポスキャリによる配置数 (ポスト数)	172ポスト	126ポスト	120ポスト以上	120ポスト以上
グローバル人財育成研修の 参加者数	1,223名	592名	1,000名以上	1,000名以上
男性育休取得率※1	57.1%	65.0%	60.0%以上	70.0%以上
女性管理職比率※1	4.76%	5.12%	6.0%以上	8.0%以上
障がい者雇用率※2	2.56%	2.63%	2.7%以上	2.7%以上

※1 日本国内主要7社

※2 NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社および、グループ適用認定会社の合算値（障害者雇用促進法に基づいて算出）
2025年12月時点



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、
その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。
万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、
弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。